

① 校区の特色と人材活用

- ・ 一字一小学校で、校区に一体感があり、さまざまな行事（字合同秋季大運動会、敬老会等）を小学校と連携しながら活動しています。地域の協力が得やすく、伝統芸能（ヤッコ踊り、三味線）等、地域の指導者が支援してくださいます。

- 夏季休業中のラジオ体操の後、田皆ヤッコの練習を実施 → 秋季大運動会で発表
- 家庭科裁縫の学習での支援

等

② 読書活動の取組

- ・ 朝読み放送
- ・ 毎月1回、グループリーディング（縦割り班による読み聞かせ）
- ・ 全校読書の集い（保護者の読み聞かせや図書委員会の児童の発表等）
- ・ 読書週間や読書月間での取組（図書委員会の児童や職員による読み聞かせ等）

③ 様々なコンクール等への積極的な応募

- ・ 県図画作品展等、絵画コンクールへ取組
- ・ 県作文コンクールや読書感想文コンクール等への応募（日々の日記指導を充実）

④ 方言（島口）や伝統芸能への取組

- ・ 毎週水曜日・島ム二の日（朝の会や授業の始まり・終わり、校内放送等での島ム二）
- ・ 伝統芸能披露（学習発表会での三味線発表、字との合同秋季大運動会でヤッコ踊り）
- ・ 知名町の「祖先崇拝」を实践（墓正月への子どもたちの参加や墓掃除の手伝い等）
- ・ 島ム二、島唄、三線の内容を取り入れていたクラブ活動
- ・ 地域一体となった島唄島ム二大会での演目発表

